

和泉市久保惣
記念美術館
(和泉市)

みゅ〜
ザ・見遊じあむ

24

広大な敷地の中にある久保惣記念美術館



ミュージアムメモ

▶所在地/〒591-1156和泉市内田町3-6-12 ▶入館料/大人500円(常設展) 特別展の場合は別途入館料です ▶開館時間/午前10時~午後5時 ▶休館日/月曜日、年末年始 ▶交通/泉北高速鉄道「和泉中央駅」、阪和線「和泉中央駅」、南海本線「和泉中央駅」からそれぞれバスあり、美術館前バス停で下車すぐ ▶問い合わせ/0725-54-0001

久保惣とは、明治時代からこの泉州の地で綿織物業を営んでいた久保惣株式会社。創始者は久保惣太郎で、代々、久保惣を名乗っていました。三代目のときに、会社と久保家が収集していた美術品500点と敷地、建物などを和泉市に寄贈しました。そして1982年に市が美術館としてオープンしました。

陶磁器から浮世絵、ロダンまで

本館と別館に、広大な庭園もあり、館内もゆったりとしています。展示は、特別展と常設展を入れ替えながら行っており、10月からは特別展「伊勢物語」を予定しています。また、付設のホールでは、クラシック、ハワイアン、邦楽などさまざまなジャンルのコンサートを開いています。

Life 天国で君に逢えたら



ウィンドサーフィンの伝説の男と家族の物語

この映画は実話にもとづいています。読者の皆さんはウィンドサーフィンをご存知でしょうか。サーフインは波乗りのスポーツですが、ウィンドサーフインはボードに帆をつけて風に乗って海面を走るスポーツです。

このウィンドサーフインの世界で、日本人として唯一、8年間にわたってワールドカップに出場したプロのウィンドサーファーが飯島夏樹。しかし、1992年5月に肝細胞ガンを発病。その後、うつ病やパニック障害に陥るなか

で、大きな手術を克服しながら、家族や友人の励みで病氣と闘います。そして、2004年5月に余命3ヶ月と宣告されます。「自分は生かされている」ことを実感し、残された月日を、ありつたけの思いを文章に残した飯島夏樹。生前に書き残した3冊の著書をもとに、映画化されました。とにかく、涙のあふれてくるのが押えきれないドラマです。

このシネマ

ガイナ

大阪の戦跡を歩く

第23歩

大阪城の戦争遺跡④



左右で一对の狛犬

強奪した中国の狛犬

ので、添え書きには「さる高貴な方に献上するように」と書かれていました。日本軍による略奪品です。1983年(昭和58)、中国への返還の動きがありました。1940年(昭和15)夏、当時中国北部に進駐していた日本軍の部隊から、大阪城内にあった大阪陸軍兵器支廠(兵器の修理工場)に届けられたも

大阪城の京橋口から入って、内堀の近くのところへ少し歩いたところに、大國主神社があります。神社の境内に、ひととき高く立派な銅像があります。町人風ですが刀を差し、右手には図面を握っており、左手は木津川方面を指しています。表には木津勘助の像とあり、裏には、大正10年11月26日に建立とあります。このあたりは義民・木津勘助ゆかりの地で、古くは勘助町と呼ばれていました。

義民・木津勘助と大國町

撰津河内和泉三國誌

24

(大阪市浪速区)



大國主神社の境内にある木津勘助像

大阪市地下鉄の四つ橋線大國町駅から、国道26号線を北へ少し歩いたところに、大國主神社があります。神社の境内に、ひととき高く立派な銅像があります。町人風ですが刀を差し、右手には図面を握っており、左手は木津川方面を指しています。表には木津勘助の像とあり、裏には、大正10年11月26日に建立とあります。このあたりは義民・木津勘助ゆかりの地で、古くは勘助町と呼ばれていました。

大きな船が入って来ることができませんでした。勘助は大勢の人足を雇い、土手を築き、川底をさらいました。これが今の木津川です。さらに木津川沿いの島も開拓しました。人々は親しみを込めてこれを「勘助島」と呼びました。今の大正区三軒家の辺りです。

「汚れちゃった悲しみに」

中原中也

「汚れちゃった悲しみに／今日も小雪の降りかかる／汚れちゃった悲しみに／今日も風さ吹かす過ぎる／汚れちゃった悲しみに／たえは狐の皮衣／汚れちゃった悲しみに／小雪のかかってちこまる／汚れちゃった悲しみに／なにもぞむなくねがうなく／汚れちゃった悲しみに／倦怠のうちに死を夢む／汚れちゃった悲しみに／いたいたしくも怖気づき／汚れちゃった悲しみに／なすところもなく日は暮れる」今年、日本の文学史上に大きな足跡を残した近代詩人・中原中也の生誕100周年です。中原中也は、1907年(明治40年)4月29日、山口市湯田温泉に生まれ、わずか30年の短い生涯を詩に捧げ、1937年10月22日鎌倉で没しました。

いまも心に響く
名詩・名歌・名語録

千の風になって

新井 満

「私のお墓の前で泣かないでください／そこに私はいません／眠ってなんかいません／千の風に千の風になって／あの大きな空を吹き渡っています／秋には光になって煙にふりそそぐ／冬はタイヤのようにきらめく雪になる／朝は鳥になってあなたを自覚めさせる／夜は星になってあなたを見守る／私のお墓の前で泣かないでください／そこに私はいません／死んでなんかいません／千の風に千の風になって／あの大きな空を吹き渡っています」原詩は作者不詳。新井満さん訳詩・作曲の「千の風になって」が大ブレイク。テノール歌手の秋川雅史さんが歌うCDは、2006年5月の発売からついにこの8月に100万枚を突破しました。